

付録 2 の詳細一覧

下記のバージョンのCS+ (モジュール)等についての情報です。 (2024/7/22)

CS+ for CC	バージョン
CS+ for CC	12E.12.00
CS+ データベース管理機能	12E.12.00
CS+ データベース管理機能	12E.12.00

CS+ for CA/CX	バージョン
CS+ for CA/CX	12E.00.00
CS+ データベース管理機能	12E.12.00
CS+ データベース管理機能	12E.00.00

CS+ for CC は、コンパイルがCCにチェックされているデータベースをサポートしています。
 CS+ for CA/CX は、コンパイルがCAまたはCXにチェックされているデータベースをサポートしています。

* 別表 X に対応、* 対応未定は、Note 別表 X の次のユーザーマニュアルを参照してください。

Table with columns for Model Group, Product Name, Version, Hardware, OS, and various software components like DB/BI, MNCUI, E2, E2 Lib, and various system utilities like PDI and VTI.

※ 設計、x、※表示、-、付記付変化、None、対象製品以外のハードウェアモデルは省略していません。

Table with columns: システム/ハードウェア, 実装/グループ, デバイス名, ボードパッケージ, CPU, コード生成, 電子配置, CA, CX, CC, RECLAIM, MINICURE, MINICURE, MINICURE, E2, E2 Lib, 各種メモリー容量, 各種ROM容量, 各種RAM容量, の他機能, ProductID, *1500 or *2000 or *2000, *1500 or *2000 or *2000, 各種機能/オプション, ネットワーク機能/オプション, ネットワーク機能/オプション, CAN受信処理/オプション, CAN送信処理/オプション, 各種機能/オプション, 各種機能/オプション, 各種機能/オプション.

※ 別表 E-2 参照 - 別表 E-2 決定。 Note: 別表 E-1 のユーザーマニュアルを参照してください。

Table with columns: システム ロック、実装グループ、デバイス名、バージョン、エラーコード、コマンド、備考、CA, CC, CCX, CCY, CCZ, CC3, CC4, CC5, CC6, CC7, CC8, CC9, CC10, CC11, CC12, CC13, CC14, CC15, CC16, CC17, CC18, CC19, CC20, CC21, CC22, CC23, CC24, CC25, CC26, CC27, CC28, CC29, CC30, CC31, CC32, CC33, CC34, CC35, CC36, CC37, CC38, CC39, CC40, CC41, CC42, CC43, CC44, CC45, CC46, CC47, CC48, CC49, CC50, CC51, CC52, CC53, CC54, CC55, CC56, CC57, CC58, CC59, CC60, CC61, CC62, CC63, CC64, CC65, CC66, CC67, CC68, CC69, CC70, CC71, CC72, CC73, CC74, CC75, CC76, CC77, CC78, CC79, CC80, CC81, CC82, CC83, CC84, CC85, CC86, CC87, CC88, CC89, CC90, CC91, CC92, CC93, CC94, CC95, CC96, CC97, CC98, CC99, CC100. Includes columns for CPU models (e.g., P10000, P10001), memory sizes (e.g., 4GB, 8GB), and various system support flags.

※ 型名、料金、送料、納期、保証は、ホームページの最新ページと必ずご確認ください。

インポート	製品グループ	デバイス名	ピン数 パッケージ	販売種類													デバイス機能ファイルのバージョン								オプション				備考									
				メーカー シリーズ	コア生成	搭載容量	CA	CX	CC	RECLINE RE50/RE50E	MINICURE2E	MINICURE	基本ユニット			電源コネクター タイプ	品質規格 名	搭載ROM スタートアドレス	搭載RAM スタートアドレス	その他 スタートアドレス	*1mk*mk *0*DF*		ファイルバージョン															
													E1.E20	E2	E2 Lib						_ProductList	_mk	_DF	個別オプション	CAN通信	組立エラー	DAN通信											
RH800	RH800FL	RF770100AFP	80pin LQFP	X	X	X	✓																															
RH800	RH800FL	RF770102AFP	100pin LQFP	X	X	X	✓																															
RH800	RH800FL	RF770102AFP	100pin LQFP	X	X	X	✓																															

※ 型名、単位記号、対応機種等は、Web 検索で各製品のユーザーマニュアルを参照してください。

Table with columns: システム/プロダクト, 資料グループ, デバイス名, 部品番号, フォームコネクタ, コーポレーション, 接続形態, CA, CK, CC, 対応機種, 対応機種, 対応機種, 対応機種, 対応機種, 対応機種, デバイス機能ファイルのバージョン, デバイス機能ファイルのバージョン, 対応機種, CAN通信オプション, CAN通信オプション, CAN通信オプション, 対応機種, 対応機種, 対応機種.

* 別表 X 参照。対比手変化は、No. 別表が代表的ユーザーモデルを使用してください。

Table with multiple columns including Model Group, Device Name, PC Name, CPU, Memory, Storage, and various performance metrics. The table contains numerous rows of device specifications.

※ 別表 A 参照。対称・対称変化は、Nop. 対象レジスタのユーザレジスタ番号を用いてください。

Main table with columns: メモリバンク, 資料グループ, デバイス名, ビンパブリック, アドレスレンジ, コード形式, 操作数, CA, CX, CC, EC/EIEC, RE/SUB/RES/USE/RS, MIN/CURE2, MIN/CURE, エミュレータ, CPU, CPU Lib, 専用レジスタ, 最終動作名, 拡張ROM, 拡張RAM, その他, プロダクトID, 実行時フラグ, 実行時フラグ, 実行時フラグ, 実行時フラグ, カスタマイズ可能な機能, ネットワーク機能, ネットワーク機能, CAN送信/受信機能, 位置特定機能, 位置特定機能, 備考

